

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、県水値上げで本市の水道料金はどうなるのか。</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>愛知県企業庁は、浄水場などの設備を稼働させるための電気代に当たる「動力費」を、令和4年度当初予算は、令和3年度当初予算約24億円から約43億円の増額したことを水道水を供給している県内の49市町村に表明している。また、本年度当初予算では動力費約50億円を計上し、損益については約25億円の赤字を見込んでいる。</p> <p>県企業庁は、電気料金の高騰を理由に、各自治体への販売料金値上げの検討を行っており、県水を受給する本市の水道水はどうなるのか当局に問うものである。</p>	<p>(1) 県水受水の料金値上げで水道水はどうなるのか。</p>	<p>① 愛知県企業庁は、今年度6月定例会の経済労働委員会にて、「本年度、県水料金改定について検討させていただく。市町村とも相談していく。」と答弁されている。県企業庁は各自治体に対して、今後の県営水道事業の経営に関する説明会を開催しているが、県水料金の改定(値上げ)についてどのような説明を受けているのか伺う。</p> <p>② 令和5年度の県水事業の経営状況は、当初予算の損益を約25億円の赤字と想定している。赤字の原因は、電気料金の高騰による動力費用の増加のようだが、県水事業の経営はどんな状況だと把握しているのか伺う。</p> <p>③ 県企業庁は県水料金の改定(条例改正)を令和6年度中に実施するようだが、そうすると県水を供給している49の市町村に対して、県水料金をいつ頃に値上げにする予定と聞いているのか伺う。</p> <p>④ 当該事業の経営に関する説明会では、県水料金の改定率は総額ベースで10%程度改定する。使用料金(現行26円/m<sup>3</sup>)、使用料金ベースとして6円~7円/m<sup>3</sup>の増額を想定している。受水団体の瀬戸市は、料金値上げになった場合、県受水費用はどの程度増額(影響を受ける)となると見込んでいるのか伺う。</p> <p>⑤ 県水道事業は電気料金の高騰により、動力費が大きく増額となっているが、瀬戸市水道事業も同様に、電気料金高騰の影響はないのか伺う。</p> <p>⑥ 県水料金の値上げは、県水を受給している本市にとって影響を受けることは確実で、令和7年度以降には、本市の水道料金改定(値上げ)を行わざるを得なくなるが、どうするつもりでいるのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p><b>2、新水道ビジョンの自己水源の浄水場は保全すべき</b></p> <p><b>【質問趣旨】</b></p> <p>本市の水道は、昭和5年に事業認可を得て、昭和8年12月に、市の中心市街地に給水を開始している。</p> <p>今年度で、通水90周年を迎え歴史的に長い年月を経て水道事業を続けている。</p> <p>今年度に策定した瀬戸市新水道ビジョンは、今後10年間の事業経営、水道施設と管路更新の計画が定められているが、特に自己水源の浄水場の耐震化、老朽化等に課題を抱えており、今後、存続か休止するのか検討するとしているが、改めて市当局に問う。</p>	<p>(1) 新水道ビジョンで示された課題にどう取り組むのか。</p>	<p>① 自治体の水道事業の経営は、地方公営企業法に基づき独立採算制となっており、必要な費用は、市民が支払う水道料金収入で賄うことになっている。水道料金について長年にわたり改定していないことは、本事業者の努力のおかげであるが、令和4年度決算の収益は赤字となり、現状の水道料金の水準で維持運営することは厳しいと感じるが、どのような経営状況と言えるのか伺う。</p> <p>② 前水道ビジョンの評価から引継ぐ課題と、環境の変化による課題がまとめられている。特に老朽化施設の更新、電気・機械設備の更新、施設の耐震化、有収率が目標達成されていない。目標が未達成になっている原因はどこにあるのか伺う。</p> <p>③ 瀬戸市新水道ビジョンでは、人口減少に伴う水の需要の減少、水道施設の老朽化、深刻化する人材不足等の課題が抽出されている。瀬戸市は、他の水道事業者と比較すると、鉛管率、有効率、有収率等の一部に課題が見えるが、なぜ有収率が悪いのか伺う。</p> <p>④ 他の水道事業者との比較では、浄水施設、管路、ポンプ所等の法定耐用年数超過率や構造耐震化率等について、他の自治体比較値よりも低い値が出ている。市は各水道施設の中で、どこに問題があってどう取り組むのか伺う。</p> <p>⑤ 今回の新水道ビジョンでは、水道施設の老朽化対策に対する更新費用は、物価上昇に伴う資材高騰や人件費の上昇により工事費が増加し、資金不足が生じることを予測している。将来の水道施設のあり方について、穴田配水場等の県水受水地点の強靱化を主にした適正配置を進めていく方向なのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 自己水源の浄水場存続の必要性を考える。	<p>① 平成 29 年 9 月に、瀬戸市水道事業経営戦略策定業務の会議が 6 回行われ、水道施設の今後の運用について、水道施設更新計画を検討する打ち合わせも併せて行われている。施設更新計画の中ではどのような水道施設が問題として挙げられたのか伺う。</p> <p>② 平成 30 年 1 月、副市長室にて、水道事業の経営戦略をたてる前提としている浄水場の更新、及び廃止した際のメリット・デメリットについて説明している。当時、自己水源の蛇ヶ洞浄水場、馬ヶ城浄水場について、どのような説明をしていたのか伺う。</p> <p>③ 上記②の質問のその後、同戦略策定業務の前提となる水道施設の今後の運用について水道課は市長に説明を行っているが、どのような話し合いをしたのか伺う。</p> <p>④ 上記③の本計画策定の内、特に現浄水場の蛇ヶ洞と馬ヶ城両施設の存続・休止案がそれぞれのケースで示されているが、メリット・デメリットや耐震補強工事費等を含め、それぞれどのような特徴を挙げているのか伺う。</p> <p>⑤ 自己水源の蛇ヶ洞浄水場と馬ヶ城浄水場を休止した場合、代替りの対策として、どのような措置を考えており、その場合の県水の供給水量と費用面等はどのように増加が見込まれるのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑥ 全面的に県水に切り替える場合、承認基本給水量や給水費用はどのような推移となり、どの程度の費用の増加が見込まれるのか伺う。</p> <p>⑦ これまで新水道ビジョンでは、現浄水場施設の更新又は休止の安全性や経済性（費用面）等のメリット・デメリットを挙げていたが、愛知県企業庁が、令和6年度中に県水料金を値上げする方向にいることにより、水道事業の更新計画・財政（収支）面で影響を及ぼすことになるが、どう見込んでいるのか伺う。</p> <p>⑧ 蛇ヶ洞浄水場・馬ヶ城浄水場について、将来における浄水場運用検討比較（5パターン）が作られている。瀬戸市は現状、どのケースが妥当だと考えているのか伺う。</p> <p>⑨ 蛇ヶ洞浄水場については、昭和49年に給水開始後、来年50年を迎え、老朽化の進行と耐震性能の不足が問題となっている。今後の修繕費用や更新費用の増加が見込まれる中で、更新計画の比較検討が行われているが、どのような案を考えているのか伺う。</p> <p>⑩ 自己水源の馬ヶ城浄水場について、今後、存続か休止するか判断をすることとされているが、当該浄水場周辺には、環境省の馬ヶ城湿地群等の重要湿地No.301尾張丘陵・知多半島地域湧水湿地群に認定され、また愛知県湿地保全リストの候補地でもある。馬ヶ城浄水場は、90年間の年月を経過する歴史的文化的価値がある施設と言われているが、そういった観点も視野に入れているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑪ 本市は、水道水を供給する上で、単に費用対効果、経済性のメリット・デメリットだけでなく、市民に安全な水を供給する立場として、中長期的に、万が一の安全性や環境評価等、多面的に捉え判断すべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>⑫ 最後に、川本市長の公約の一つとして、「自己水源地を守る」と掲げられている。馬ヶ城浄水場については、新水道ビジョンで記述されている、今後の本件浄水場の安全性や経済性、職員配置等の様々な観点から、メリット・デメリットを整理し検討することになっている。慎重な判断が必要な案件ではあるが、当該浄水場の水道機能の有無だけでなく、多面的な機能も考慮に入れた判断が必要と考える。どのように公約を守るのか市長の見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。